

天満屋倉敷店 2019年9月の画廊予定

◎4階美術画廊

会 期	内 容
8/21(水)～9/2(月)	<p>増税前の特別企画 絵画売りつくしバザール</p> <p>国内外の物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画を一堂に取り揃え展示販売いたします。気になっていた作品が増税前の在庫処分特別価格でお求めいただける絶好のチャンスです。約80点の出品です。</p>
9/4(水)～9/9(月)	<p>六代 川端近左 漆芸展</p> <p>天保年間より漆の仕事をはじめた初代近左から200年にわたり川端家の漆工芸の技と伝統を脈々と受け継ぐ六代近左先生の作品展です。大阪市に工房を構え、蒔絵をはじめ、青貝・螺鈿・鉛を取り入れた琳派風の作品や漆絵・イジ塗・錆塗等のたたき塗の技法も随所に取り入れ多彩な漆芸の作品を制作されています。伝統の中に現代感覚溢れる意匠をほどこした棗、干菓子器、香合など茶道のお道具約70点を展覧いたします。</p>
9/11(水)～9/16(月・祝)	<p>備前 竹崎典泰・洋子 陶展</p> <p>ご夫婦ともに備前焼作家としてご活躍中の竹崎典泰先生と洋子先生の作品展です。伝統的な備前焼を追求するかたわら、「おしゃれに」「すてきに」「カワイイ」をコンセプトにしたブランド「take factory」をご夫婦で手掛け、アクセサリーやテーブルウェアなどの小物も制作されています。伝統的な備前焼から遊び心のある作品まで約100点を展覧いたします。</p>
9/18(水)～9/23(月・祝)	<p>酒津焼開窯150周年記念 岡本研作 陶芸展</p> <p>倉敷の地に明治2年(1869年)に開窯し、一度も窯の火を絶やすことなく父子相伝で伝統を継承してきた酒津焼が開窯150周年を迎えた記念展です。現存する倉敷最古の焼物とされるこの酒津焼の窯元六代目・岡本研作先生の壺や花器、茶陶、酒器、食器など生活に潤いを与える温かみのある作品約100点を展覧いたします。</p>
9/25(水)～9/30(月)	<p>～和みの灯り～ 豊本信子 スタンドグラス展</p> <p>真庭市湯原に工房を構えスタンドグラスを制作している豊本信子先生の作品展です。師である父善隆先生がかつて美観地区近くに工房を構えていたため、倉敷にも多くのファンがいらっやいます。野の花や小動物など身近な自然をモチーフにし、詩情豊かでオリジナリティーあふれる作品から放たれる色ガラスの優しく温かい光が幻想的な世界へ誘います。スタンドランプ、吊りランプ、絵付額、皿、箱、小物など一堂に展覧いたします。</p>

営業時間 毎日午後6時閉場

※9/3・10・17・24は閉廊日

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。

作成：美術画廊担当 国光

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136